

平成26年度第6回資源化学研究所教授会議事要録

日 時：平成26年10月29日（水）14：00～15：00

出席者：穂田所長，福島，小坂田，田中，中村，藤井，山口，上田，山元の各教授
竹内，今村，野村，宍戸，谷口，酒井，今岡，吉沢，長井，若林の各准教授
田巻講師

配付資料

1. 平成26年度第11回部局長等会議議題（10月3日（金）開催）
2. 年俸制適用職員の取扱い（案）
3. 平成27年度東京工業大学基金による研究助成／教育研究助成募集案内
4. 東工大男女共同参画推進第1次行動計画「会議は平日17:15まで！」チラシ
5. 平成26年度会計事務に関する研修会（第2回）の出席者数及びアンケート結果について
6. 第22回大岡山蔵前ゼミチラシ
7. 平成26年度第12回部局長等会議議題（10月17日（金）開催）
8. 次世代ファイアウォール導入にかかる検討事項
9. Tokyo Tech Research 研究WEBサイトリニューアル
10. 2014年度「蔵前ベンチャー賞」、「蔵前特別賞」授与式及び講演会について
11. 年俸制適用職員の取扱い（案）
12. 平成26年度第6回教育研究評議会議題（10月3日（金）開催）
- 13-1. 国立大学法人東京工業大学情報セキュリティ規則一部改正案新旧対照表
- 13-2. 情報システム緊急対策チームの設置に関する申合せ
14. 平成27年度学部・大学院授業日程（案）
15. クロス・アポイント制度の適用について
- 16-1. 「スーパーグローバル大学創成支援」について
- 16-2. 国立大学法人東京工業大学国際教育研究協働機構（仮称）設置準備室設置要項
- 17-1. 国立大学法人東京工業大学クロス・アポイントメント制度に関する規則（案）
- 17-2. 国立大学法人東京工業大学年俸制適用職員賃金規則（案）
- 17-3. 年俸制適用職員の給与構成（案）
18. Uppsala University-Tokyo Tech Joint Symposium in cooperation with JSPS-Stockholm
開催報告書
19. 平成26年度第6回5部局長懇談会議議題（10月3日（金）開催）
20. シダックスとの契約について
21. 客員研究員の受入れについて
22. 海外交流学生の修了認定について（平成26年8月31日付）
23. 平成26年度非常勤講師（講演講師）候補者名簿
24. 第1回資源研フォーラムアンケート結果
25. 2010-14年資源研外部評価について

机上配付資料 審議事項1関係回収資料1 特任講師の称号付与関係審査書類

回収資料 資料21関係 回収資料2 履歴・業績一覧
資料22関係 回収資料3 研究等評価報告書

参考資料 その他4関係参考資料 教員の海外渡航について

○定足数の確認

現在員26名，公務出張等5名，定足数14名に対し，出席者20名で教授会成立

○議事要録の確認

平成26年度第5回資源化学研究所教授会議事要録（案）承認

議事要旨

1. 報告事項

(1) 部局長等会議（10月3日（金）、10月17日（金）開催）について

所長から、議題に基づき、主に以下について、概要説明があった。

- ・資料2に基づき、年俸制適用職員の取扱いについて、説明があった。
- ・資料3に基づき、平成27年度の東京工業大学基金による研究助成と教育研究助成募集について、案内があった。
- ・資料4に基づき、男女共同参画推進センターからの「会議は平日17：15までに終わらせる」ことについて、説明があった。
- ・資料5に基づき、第2回の平成26年度会計事務に関する研修会のアンケート結果について、説明があった。
- ・資料6に基づき、第22回大岡山蔵前ゼミについて、案内があった。
- ・資料8に基づき、次世代ファイアーウォール導入にかかる検討事項について、説明があった。
- ・資料9に基づき、Tokyo Tech Research 研究WEBサイトリニューアルについて、説明があった。
- ・資料10に基づき、2014年度「蔵前ベンチャー賞」及び「蔵前特別賞」授与式及び講演会について、説明があった。

(2) 教育研究評議会（10月3日（金）開催）について

所長から、議題に基づき、主に以下について概要説明があった。

- ・資料13に基づき、情報セキュリティ監査・危機管理専門委員会の下に情報システム緊急対策チームを設置することに伴う規則の一部改正について、説明があった。
- ・資料14に基づき、平成27年度学部・大学院授業日程案について、説明があった。
- ・資料15に基づき、クロス・アポイント制度の適用について、説明があった。
- ・資料16に基づき、スーパーグローバル大学創成支援について、説明があった。
- ・資料17に基づき、本学における教育、研究及び産学連携活動を推進するために実施するクロス・アポイントメント制度に関し規則を制定することについて、説明があった。
- ・資料18に基づき、Uppsala University-Tokyo Tech Joint Symposium in cooperation with JSPS-Stockholmの開催報告について、説明があった。

(3) 5部局長懇談会（10月3日（金）開催）について

所長から、議題に基づき、主に以下について概要説明があった。

- ・資料20に基づき、現在契約中のシダックス側からの撤退と大体措置の検討について、説明があった。
- ・ヘリウム回収施設の工場の状況・稼働までの予定等について説明があった。

(4) 「物質・デバイス領域共同研究拠点」関係

- ・小坂田教授から、次年度の公募と研究設備の稼働率の向上について、協力依頼があった。

(5) アライアンス関係等

所長から、次期アライアンスの計画について、第3期中期計画に盛り込み進めていく予定である旨の説明があった。

(6) その他

特になし

2. 審議事項

(1) 特定事業教員の採用及び特任講師の称号付与について

所長から、机上配付資料（回収資料1）に基づき、特定事業教員の特任講師選考委員会における、選考の経緯について、概要の説明があり、審議の結果、採用について承認された。

また、特任講師の称号付与について、事前に理事・副学長との協議済みであることの説明があり、可否投票の結果、特任講師の称号付与についても併せて承認された。

(2) プロセスシステム工学部門准教授再々任審査委員会の設置について

所長から、再々任審査願のあったプロセスシステム工学部門准教授の申請に基づき、再々任審査委員会の設置について、審議を行った結果、設置を承認した。また、委員については、上田教授，久堀教授，小坂田教授，彌田教授，穂田教授の5名が選出され、併せて承認された。

(3) 客員研究員の受入れについて

中村教授から、資料2 1及び回収資料2に基づき受入予定者の経歴等について説明があり、審議の結果、承認された。

(4) 海外交流学生の修了認定について

野村准教授から、資料2 2及び回収資料3に基づき当該学生の研究等報告書について説明があり、審議の結果、承認された。

(5) 非常勤講師候補者（講演講師）について

所長から、資料2 3に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

3. その他

(1) 第1回資源研フォーラム実施報告について

所長から、10月21日（火）・22日（水）に蔵前会館で開催された資源研フォーラムのアンケート結果をまとめた資料2 4に基づき、実施の概要について、説明があった。構成員からは、2日間の日程は長いのではないかとの意見があった。また、来年度は、アライアンスの国際会議が予定されており、資源研フォーラムに替えて開催する予定である旨の説明があった。

(2) 外部評価の評価用資料について

小坂田教授から、資料2 5に基づき、外部評価のスケジュール等の説明と、部門毎の資料作成について、協力依頼があった。

(3) 資源研忘年会の会場の変更について

所長から、12月17日（水）17：30から予定されている忘年会について、会場が総合研究館1階ロビーから大学会館3階ラウンジに変更になる旨の説明があった。

(4) 教員の海外渡航について

参考資料により、所内の教員の海外渡航状況を確認した。

最後に、10月末で任期満了退職となる谷口准教授から、お礼の挨拶があった。

以 上